

- 長谷川正勝 旭ハウジング様、本日湖南ロータリークラブの職場訪問例会にご協力頂きましてありがとうございます。
- 山本善通 旭ハウジング林社長様、本日は大変お世話になりました。
- 大角道雄 紅葉の頃、本日は旭ハウジング様ありがとうございます。これからの私たち企業の発展に企業理念を学び役立てさせていただきたいと思っております。
- 井島均 旭ハウジング株式会社様、林社長様本日はお世話になります。伊地智さん本日職場訪問準備等ご苦労様でした。
- 伊地智良雄 本日は株式会社旭ハウジング林社長、林会長大変お世話になりました。ありがとうございます。
- 園田英次 伊地智さん本日のセティングありがとうございます。また新たな見識を深めさせていただきました。
- 辻孝範 旭ハウジング林修平様、林章浩様本日お世話になります。
- 上西保 旭ハウジング林会長、林社長本日お世話になります。よろしくお願い致します。
- 徳島りつ子 林社長様本日は大変お世話になります。道徳学お勉強させていただききっかけとなりました。ありがとうございました。
- 西岡昌彦 本日は旭ハウジング林社長様、林会長様卓話ありがとうございました。企業理念について、また企業経営について大変勉強になりました。重ねて御礼申し上げます。
- 中澤実仟盛 旭ハウジングさんにおかれましては、職場訪問を受け入れていただきありがとうございます。伊地智委員長ご苦労様でした。
- 田村義教 榊旭ハウジング林社長様、林会長様訪問させていただきありがとうございました。
- 塚本茂樹 榊旭ハウジング林修平会長、林章浩社長本日はありがとうございます。

本日合計 37,000円 累計1,097,000円

出席報告

例会名	例会日	会員数	当日出席	事前	事後	免除会員	出席率
第1019回	9月30日	35名	24名	6名	0名	5名	100.00%
第1021回	10月14日	35名	13名	3名	名	7名	57.14%

例会変更

例会日	クラブ名	変更内容	ピジター受付
10月25日	月	五個荘能登川	日付・場所
10月25日	月	長浜	場所・時間
10月26日	火	彦根南	場所
10月28日	木	大津唐橋	休会
10月29日	金	守山	休会
11月2日	火	彦根南	場所
11月3日	水	近江八幡	休会
11月10日	水	大津東	日付・時間
11月11日	木	びわ湖八幡	場所
11月18日	木	大津西	場所



株式会社 旭ハウジング
林 修平会長、林章浩社長
職場訪問例会お世話になりました。お話を聞かせていただき大変勉強になりました。今後の職業奉仕、ロータリー活動に生かしていきたいと思っております



湖南ロータリークラブ

国際ロータリー第2650地区 第22期 2010~2011 WEEKLY BULLETIN
クラブテーマ

夢・創造と思いやり

第22期 会長 長谷川正勝

RI会長テーマ

地域を育み、大陸をつなぐ



2010~2011 RI会長 レイ・クリンギンスミス

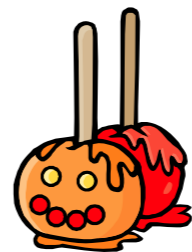
2010~2011 第2650地区ガバナー 栗岡幸雄



甲西橋

例会プログラム

- 10月21日第1022回
- 12:30 開会点鐘
ロータリーソング
奉仕の理想
10月のうた 赤とんぼ
お客様紹介
食事・歓談
- 13:00 会長の時間
幹事報告
委員会・同好会報告
ガバナー公式訪問について
松村善作ガバナー補佐
湖南RC幹事 大角道雄
- 13:25 ニコニコ報告
出席報告
- 13:30 閉会点鐘



次回例会10月29日
栗田幸雄ガバナー公式訪問
クラブ協議会

★お願い★
例会中は携帯電話は
マナーモードでお願いいたします

【創立】1989年6月8日
【認証】1989年6月26日
【例会】毎週木曜日12:30~13:30
【会場】十二坊温泉ゆらら
TEL 0748-72-8211
FAX 0748-72-8443
【事務所】滋賀県湖南市中央5丁目62
TEL 0748-72-5577
FAX 0748-72-5588
Mail:konan-rc@mx.bw.dream.jp
【姉妹クラブ】台北府門扶輪社

会長の時間

会長 長谷川正勝

来週はガバナー公式訪問となっております。そこで今日は近江八幡ロータリークラブより松村ガバナー補佐にお越しいただきました。松村ガバナー補佐、ご来訪ありがとうございます。本日はご指導よろしくお願い致します。さてガバナー公式訪問ですが、まずSAAの園田英次会員は来週の公式訪問の日にフィリピンにてWHO(世界保健機関)で長年にわたりポリオ根絶の活動に功績を残されました。そのことを表彰されますので公式訪問には出席いただけないことは残念ですが、湖南ロータリークラブとしては大変名誉なことだと思います。園田会員おめでとうございます。



そして、ご来訪される栗田ガバナーは本年度のスローガンとして「ロータリーを良く学び、変化を知り、忘れたことを思い出そう」と提唱されています。このスローガンから、来週の公式訪問では私たち湖南ロータリークラブの会員一人ひとりが学び、変化を感じて、基本を思い出せるよう有意義な公式訪問を迎えられることと思いき楽しみにしております。この後にも松村ガバナー補佐から栗田幸雄ガバナーの公式訪問についていろいろお話いただくかと思っておりますので私からはこまめに、次週公式訪問に皆さんのご出席をお願いして会長の時間とさせていただきます。

2010~2011年度 理事役員

会長	長谷川正勝	副会長	長谷川正勝	幹事	長谷川正勝	会計	長谷川正勝	広報	長谷川正勝	国際奉仕	長谷川正勝	社会奉仕	長谷川正勝	計報	長谷川正勝	中川三夫	石田晃宏	川崎保稔
----	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	------	-------	------	-------	----	-------	------	------	------

卓話

株式会社 旭ハウジング

社長 林 章浩様

当社は今年で創業91年となります。私の祖父が幼くして両親をなくし、親戚に預けられていて15歳のときに独立してキコリのような事を始めたのを創業としております。

私は昭和63年に大学を卒業し、平成元年、創業70周年にこの場所に会社を移転し社名も「旭木工社」から現在の「旭ハウジング」に変更しました。旭ハウジングといいますが自社で家を建てているわけではなく、積水ハウスの具材を加工しております。以前は三菱自動車やトヨタ自動車の仕事や梱包などもやっていたのですが今は車ごと輸出されるので自動車の梱包の仕事は減少し、積水ハウスの協力工場業務が主になっております。

この場所に会社を移設した当時は私は27歳で、私の上には40歳以上の方がたくさんおられました。材木屋はいわゆる3K企業ですので若い方はなかなかおられませんでしたし、高校や職安でも当時の高校生の求人率は99%を上回っていましたのでなかなか若い人を集めるのが大変でしたが、中途採用という形で若い方を集めていきました。会社は新しく綺麗なのですが作業場などはオガ粉が飛び散っているなど作業環境は良くありませんでした。何とかしていかないといけないという思いで5S運動を提唱しました。5Sを取り入れて15年近くなるのですが、当初は掃除を雇えばいいなど不満があり、社員との葛藤もあったのですが職員の皆さんにお願いして始めていきました。そして若い人をリーダーに進めて行ったのですが、年配の方は厳しく、大変でしたが少しづつ理解をしてもらい努力をして取り組んでいきました。そんな中、社長を交代のお話を頂いたのですが、しばらくは社長の役職は現会長にお願いして副社長として会社を運営してまいりました。そしてだんだん当時おられた40代以上の方も引退されることになり、若い世代の方が中心になってもらうことになったのですが、若い方たちは材木の知識はなく年配の職人たちは自分たちの若い頃は技術は見て覚えて盗むものだといっておられたので若い人たちに教えてもらうように何とかお願いしていたのですがうまくいきませんでした。そこでISOを取り入れることにしました。ISOとは今どんな仕事をやっているか、何をやるのかが誰にでも分かりやすくするシステムで今のわが社にはちょうどいいと思い取り入れました。当時中小企業でISOは取っているところはなく、材木屋でもありませんでした。例となるものといえば大企業のものでそれにあわせて行ったのでとても大変なことでした。そして努力の甲斐あって2000年にISO9001を取得しました。材木屋では珍しく取得できたことは皆さんに評価いただき、社内でもそれを共有して仕事に取り組むことが出来ました。現在の当社工場長は30歳で28歳で生産部長になってもらいました。品質管理課長も今31歳で26歳くらいで品質管理課長になっています。今では若い人で思いを持っている方が上からものを言うのではなく、みんなにお願いしながら共に歩んでいくことが出来る人をリーダーになってもらい、年配の方にも信頼を得て若い人を中心に仕事を進めています。

そして当社はここにしか工場がありませんので作業スペースも限られています。無駄な動きをなくし効率よく、場所を自分たちで確保するように工夫して仕事をして、新しい仕事に対しても工夫して取り組んでくれています。今では社員からは「新しい仕事を取ってきてください」というプレッシャーもあります。そういう意味で全社挙げて目標に向かってがんばってくれています。

企業理念の中でもあります、お客様のため、地域のためにとありますが、一番には社員の幸せのために。それには日々感謝を持っていこうと思っています。我が社では毎年、聖徳太子の命日祭をしています。聖徳太子は法隆寺を構築されたようにこの業界では建築の神様とされており全国各地でいろいろな法をされていますが、当社では独自に先々代から行って、聖徳太子の掛け軸を掛けて僧侶に来ていただき、社員全員で、聖徳太子さんのおかげでこの仕事にあること、そして生命の有ることに感謝しています。会社案内には先々代社長と社長の写真を載せていますが、これは社員に向けてこの会社の基礎を作ってくれた方への感謝を持ってもらいたい。90年間ここまで会社が存続し、こうして今仕事があるのも命の引継ぎ、仕事に引継ぎがあっただいこうを感じて仕事に取り組んでもらえればと思っています。

とはいえ、まだまだ発展途中の会社ですのでこのあと工場見学などしていただきますが、お気づきの事がございましたらご指導いただきますようお願い致します。

そして10年後には100周年を迎えますがこのままいいのかと考えると、100周年に向けて新たな展開も考えて日々企業として成長を続けたいと思っています。



幹事報告

幹事 大角道雄

1. 本日例会はガバナー公式訪問リハーサル 松村ガバナー補佐様宜しくお願い致します。
2. 本日 湖南ロータリークラブ歴代PP会を6時より やまりゅうに於いて開催いたします。
3. 次週 10月28日は 栗田幸雄ガバナー公式訪問例会です。湖南ロータリークラブ会員 一同心を込めてお迎えいたしたいと思っております。



職場訪問例会

(株)旭ハウジング 会長 林 修平様

私は、社業を社長に任せ「公益法人モラロジー研究所」の生涯学習本部東海・京滋北陸担当副本部長として主に活動しております。

モラロジー研究所の創業者は廣池千九郎(法学博士)です。モラロジーとは道徳学です。その教えは宇宙創造の主である聖人 釈迦(佛教)・孔子(儒教)・ソクラテス(思想家)・イエスキリスト(神)から学び、それを集約したものがモラロジーで人間の幸福学と考えていただければいいと思います。三千院に人心とは時に畜生また仏。と書かれています。人間は二重の人格を必ず持っているということです。これは宗教的な教えで、モラロジーは宗教ではなくそれらを一括した人が幸せになるためにはどのように生きていけばいいかという道徳学のようなものです。モラロジーは勉強するだけでなく実行することが最も重要で難しいことです。

そして皆さんは企業家ですので企業についてお話しします。企業は人なり、人は品性を磨くこと必要だと考えています。この道徳性を高めてゆかなければ企業は傾いていってしまいます。人間は利己的本能を持ち、自己中心で欲や高慢をもち損か得かで行動します。自分の企業さえ良ければいいと憂い考え方では企業は衰退しますし、自分さえ良ければいいという考え方では人間も良くはなれません。これは近江商人の教え三方よしに通じ、いかにたくさんの人に喜んでもらえるかを考えていくことによって永続して繁栄していくもので、経済の言葉の意味は、経(世のため)・済(民のため)と考え会社を営み繁栄させるためには品性資本が大事であると考えています。

そして企業における経営者の品性資本とは人づくりで、しっかりとした人を育てていくことは経営者の使命ではないかと思っています。上に立つ者(社長)は部下に「愛の精神」で接すること。社員は社長に「敬の心」を持つことで秩序が保たれます。そこには社長自らの人間作りをしていくこと、そしてそれを伝えることです。それは口で教えるのではなく感化させていくことにより、品性のある人間を生み出すことが出来、企業として発展して行けるのではないかと考えております。



伊地智委員長 職場訪問例会 準備いただきありがとうございました。



株式会社 旭ハウジング様 職場訪問例会、大変お世話になりました。